



津別高校創立60周年記念式典 津別小学校創立100周年記念式典

10月11日、北海道津別高等学校体育館で、創立60周年記念事業協賛会（鹿中順一会長）主催で、記念式典が開催され、歴代校長、歴代PTA会長、永年勤続職員、協賛会長に感謝状が贈られ、高校の存続と発展を誓いました。

10月18日、津別小学校の体育館で、創立100周年記念事業協賛会（大東 勲会長）主催で、記念式典が開催され同窓生、在校生が出席し、100年にわたる小学校の歴史を祝いました。両校が更なる発展に向けスタートを切りました。



文化を吸収して次のステップに ニュージールランド研修出発式



青少年海外派遣事業によるニュージールランド研修の出発式が、10月7日に町長室で行われました。佐藤正敏副町長からは「ホームステイは心配だと思いますが、いい思い出を作ってきてほしい。体に気をつけて元気に帰ってきてください」と激励の言葉をかけました。参加する生徒は池田弘樹さん（3年）、兼平若奈さん（3年）、蓮井章平さん（2年）、寺田由佳さん（2年）、村山加奈子さん（1年）の5人が参加。参加者からは「初めての海外なので楽しんできたい」「積極的に会話をして英語を身につけたい」など抱負を述べていました。生徒たちは10月13日から27日までの15日間、ホストファミリー宅でホームステイをしながら現地の学校へ通います。

第8回つべつ紅葉マラソン大会 スポーツで友好の絆を深めました

10月4日、「つべつ紅葉マラソン大会」が、5歳から最高齢85歳までのランナー272人が参加し開催され、道道屈斜路津別線を走り、ゴールのさくら公園（ふれあい公園パークゴルフ場隣接）を目指し、色づき始めた紅葉を見ながら、爽やかな汗を流しました。



今回の大会には、京都からフォークシンの「高石ともや」さんが、森林セラピー基地を目指し、取り組んでいる地域再生プロジェクト推進協議会の招きで来町。10キロを完走後、「癒しの空間」コンサートを開催し、来場者、競技参加者らを楽しませてくださいました。

townics

まちのわだい

秋の味覚に集まる人だかり JAつべつ感謝祭が開催

10月12日、JAつべつ感謝祭が活況事業所前で開催されました。会場では山鳴太鼓保存会、活汲小中学校リコーダー、津別中学校ブラスバンドの演奏や子どもバトントワリングなどが披露され、訪れた観客約900人を楽しませました。



また、『つべつの農産物販売コーナー』では、玉ねぎ・馬鈴しょの詰め放題が行われ、津別産の野菜を求めたくさんの人が集まりました。津別産の野菜を使ったライス1キロ、カレー1キロの計2キロの早食いを競う。大盛りカレー早食い競争には8人が挑戦。勢いよく食べ始めた挑戦者たちも次第にベイスが落ち、観客から声援を受けながら完食を目指していました。

10月19日、JAバンク協調型事業（教育活動助成事業）で、津別町農業協同組合・青年部（大松祐二部長）から教育委員会に青年部員と家族が作った地元産の馬鈴しょ300キロ、ニンジン105キロ、南瓜31キロを「地元産の野菜を子供もたちに学校給食で食べてもらいたい」と、阿部博道教育長へ食材の目録が贈られました。

今回、贈られた新鮮な地元産の農産物は、学校給食センターで調理され美味しい給食になって、子供たちに届けられることになっています。



学校給食に地元の野菜を！
農協青年部が食材を寄贈

料理とゲームでみんな仲良く 青葉幼稚園児と高校生が交流



10月7日と9日の両日、津別高校2年生と青葉幼稚園の園児たちが交流を行いました。これは小さい子どもの発達や気持ちを理解することを目的にした授業の一環で行われています。

7日には幼稚園の年中と年長の園児30人と2年A組の生徒26人が高校体育館で『だるまさんがころんだ』や『ドッジボール』など5種目のゲームで交流。

9日には同園児たちと2年B組の生徒25人が、チョコレートやイチゴジャムなどをはさんだサンドイッチを調理し、一緒に昼食をしました。

ふれあい広場、友愛セール たくさんの方で賑わった



高齢者や障がい者などもすべて一緒に暮らす社会と地域住民とのふれあいを趣旨とした、第18回「ふれあい広場（津別町社会福祉協議会主催）」が、9月27日に中央公民館で開催されました。当日は、日差しが夏のような天気となり、焼き鳥、豚汁、でんぶん団子などの食べ物コーナーのほか、介護用品の展示販売、健康相談、リサイクル品の販売コーナーなど多くの出展がありました。また、第36回友愛セール（更正保護女性会主催）が共催で行われ、大勢の方が訪れ一日を楽しみました。

10月3日、児童館「つべつん」にて児童館フェスタ2009が開催されました。開会式では児童クラブ会長の浜名あおばさんが挨拶。その後、佐藤正敏副町長より児童館の外壁塗装色や愛称、ロゴデザインが採用された子供たちが、会場に訪れた親子連れ約200人に紹介されました。

会場にはフリーマーケットやダンボールで作られたスライダーホッケーなど子供と指導員で作上げたあそびなどが用意されました。また、町民会館に用意されたカフェテラスには、多くの親子や子供がサンドイッチやケーキを求めて長い列を成していました。



手作りゲームやフリーマーケット 児童館フェスタ2009開催